焼津市

 ふりがな
 こがわ

 小川おやじの会

平成 14 年、小川小学校に子どもを通わせる父親で「小川おやじの会」を立ち上げ、約 22 年地域の子どもたちのために、夏の「お化け屋敷大会」と冬の「やきいも大会」を中心に活動している。 事業開催時には、中学生、高校生になった卒業生が、学生ボランティアとして参加するなど、学年、年代を超えた交流を図っている。

活動内容等

1301.1.口. 4	
(1) 事業の目的 及び活動の 方向性	父親が、自分の子ども以外の子どもたちと関わることで、父性を高めることを目的とし、また、地域と学校を結ぶ「架け橋」になることや、小川小、小川中の一貫教育に携わることを併せて目的とし、活動している。
(2) 活動体制等 (連携する団体、 子供・地域住民 等の参加状況、 活動年数等)	・連携団体・・・小川小学校、小川地区コミュニティ推進会、 小川地域交流センター ・参加状況・・・令和5年度実績/お化け屋敷600名、やきいも大会300名 ・平成14年に発足。 ・卒業生である中学生、高校生がボランティアとして参加し、準備から携わっている。
(3) 活動内容 及び成果	(お化け屋敷) 小川小学校校舎を利用し「お化け屋敷大会」を実施している。衣装や飾り付けなどは、スタッフ、ボランティアの手で行っている。「お化け屋敷」は、毎年テーマを決め、子どもたちは、仲間と協力して課題をクリアしなければならず、仲間と協力することや、学校、家庭で学んで欲しいことを伝えている。(やきいも大会) 小川地域交流センターと小川公園を会場として「やきいも大会」を実施している。いもを焼いている時間は、おやじの会のメンバーや学生ボランティアが中心となり「くつとばし」や「だるまさんがころんだ」などで、学年を超えた子どもたちの交流を図っている。